

内閣府本府政策評価有識者懇談会（第43回）議事要旨

1. 日 時 令和4年6月2日（木）13:30～15:32

2. 場 所 中央合同庁舎第8号館5階共用A会議室

3. 出席者

（委員）

座長	白石 小百合	横浜市立大学国際商学部教授
	伊藤 正次	東京都立大学法学部、大学院法学政治学研究科教授
	佐藤 徹	高崎経済大学地域政策学部、大学院地域政策研究科教授
	佐藤 主光	一橋大学経済学研究科教授
	南島 和久	龍谷大学政策学部教授
	藤田 由紀子	学習院大学法学部教授
	横田 響子	株式会社コラボラボ 代表取締役

（内閣府）

	久保田 誉	内閣府大臣官房政策評価広報課長
	岡田 誠	内閣府大臣官房政策評価広報課課長補佐

4. 議事要旨

令和3年度実施施策に係る政策評価書に関し、各部局（科学技術・イノベーション推進事務局、政策統括官（政策調整担当）（青少年企画担当、交通安全担当）、男女共同参画局、地域経済活性化支援機構担当室）からヒアリングを実施。委員からの主な意見やコメントは以下のとおり。

科学技術・イノベーション基本計画の策定・推進

- ・ 測定指標1（追跡評価WGでの評価結果）について、定量的に捉える方法があるのではないか。

子ども・若者育成支援推進大綱の作成・推進

- ・ 施策の分析について、全て新型コロナウイルス感染症の影響というわけではないので、他の要因も分析したほうがよい。

交通安全基本計画の作成・推進

- ・ 広報・啓発について、データにより事故の起こりやすい年代、場所などを把握し、ピンポイントにアプローチする方法を考えるべき。

男女共同参画基本計画の作成・推進

- ・見える化マップの取組について、自治体の男女共同参画担当だけでなく、組織をつかさどる人事担当や行政改革担当などが認識していることが重要だと思う。

地域経済活性化に関する施策の推進

- ・企業の新陳代謝の観点からは、既存の企業だけでなく、スタートアップ企業への支援も考えるべき。

等

< 文責：内閣府大臣官房政策評価広報課 >